

HKFA Technical Report



2023年度B級北海道FA集中型（遠軽）コースレポート

2023年5月31日より上記講習会が開講され、期待と不安が入り混じるというより、私の場合は不安しかない状態でのスタートでした。55歳という高齢でのチャレンジ、ある意味「無謀」な感も否めません。

昨年、当地区の技術担当より今年度当地区内で講習会が開催されるとアナウンスされた際は、年齢を理由に丁重にお断りさせていただいたのですが、年末に再度声をかけていただき「年齢はチャレンジしない理由にはならない、指導者として学びを止めてはいけない」と自らを奮い立たせ参加を決意しました。

初日のコースガイダンスから始まり講義・実技と続いていく中で指導者としての使命や選手の未来に触れているという責任を改めて考える貴重な時間となりました。

4人一組によるグループワークでは、初めましての状態ながらも積極的な意見交換やテーマに沿ったトレーニングメニューの構築を行い、指導対象も異なりそれぞれのサッカー観を持つ指導者の意見を聞くことで相互理解や、講義内容の理解を深める事ができました。初回の指導実践では、なかなかうまくいかずメンバーの足を引っ張ることとなりましたが、しっかりとフォローしていただきコミュニケーションを深めることもできました。振り返りでは、積極的な意見交換からたくさんの「気づき」を与えていただき、それが自己の知識となり良い経験となりました。

間の学習では、eラーニングやレポート作成、指導実践と盛りだくさんのメニューで時間のやりくりに苦労しましたが、学生時代以来の真剣で充実した時間となりました。

後期が始まり、終盤の試験に向けて講義・指導実践もさらに熱を帯び、周りの指導者がどんどんレベルアップしていく中、自分の不出来が情けなく、凹み、落ち込みましたが、チューターの一つひとつの言葉に励まされ、周りの指導者に助けられ、支えられ、いよいよ試験日を迎えることとなりました。

筆記試験、口頭試験を終え、最大の山場の指導実践。想像通りに緊張してしまい、何が何だかわからないまま時間だけが過ぎてしまい…翌日追試を受けることとなりました。頭も気持ちも整理がつかず、まとまらないままでしたが「やるしかない」と気持ちを切り替え臨んだところ条件付きではありましたがなんとか合格をいただくことができました。

この講習に参加し、指導者として必要な知識や技術を学んだことはもちろんですが、たくさんの指導者との出会いが自分を成長させてくれたと感謝しています。

55歳からでもまだまだ成長できると実感することができました。もし、講習会に参加することをためらっている方がいらっしゃるのなら、まずはチャレンジすることをお勧めします。

必ず今より成長した自分と出会えると思います。

講習会でご指導いただいた藤代チューター、中町チューターに心から感謝するとともにこの経験をサッカーの指導に活かすことを約束します。（文責：横井和美）

